



～「夢・感動あふれる人づくり」～

実現のために、児童生徒一人一台タブレット端末を導入します。



あたらしい学びに向けて

導入の目的

近年、AI(人工知能)といった技術が発展し、Society5.0時代の到来が叫ばれています。わたしたちは、そうした社会の変化に対して背を向けるのではなく、子どもたちが豊かな創造性を備え、持続可能な社会の創り手として予測不可能な未来社会を自立的に生き、社会の形成に参画するための資質・能力を育成していくことが必要です。

那須町では、児童生徒の個別最適な学びと、社会とつながる協働的な学びを進め、自立した那須町の子どもたちを育てるために「一人一台タブレット端末」を導入いたします。

主体的な学び

一人一人がデジタル教材や検索を活用し、自らの課題や疑問に対してその場で調べることや、自分に合った速度で学習を進めることが容易になります。また、教員が挿絵や写真等の拡大表示、画面への書き込みを活用した説明や、音声、動画などを用いた視覚的にわかりやすい教材を活用した授業を展開することで、児童生徒の学びへの意欲が高まります。

対話的な学び

タブレット端末やプロジェクタ、大型モニタ等を活用し、子ども同士がそれぞれの学びを容易に共有できます。相互に発表したり意見交換したりする中で、お互いの考えを尊重し合い、高めあう学びを通して思考力、判断力、表現力などを育成していきます。

深い学び

LTE端末通信により、子どもたちが場所を問わず、主体的に積み上げた学びから生まれた新たな課題や疑問に対して、世界中とつながりながら問題を解決していったり、AIドリルによってより発展的な内容にアプローチしたりすることが可能となります。

授業がこのように変わります

○自分たちで撮影・録画・管理

校外学習や観察・実験の場面で、児童生徒用端末のカメラ機能を使って訪問先のような観察したい植物などを記録します。朝の会や帰りの会で生活ノートとしても記録します。

○自分の考えを整理・深化

写真や動画などを組み合わせてデジタルリーフレットをつくり、学校紹介資料をつくりたい植物などを記録します。朝の会や帰りの会で生活ノートとしても記録します。

○お互いの考えや意見を整理

ロイロノートなどを使い、話し合い活動をおこないます。お互いの意見の違いを恐れず、原因を調べながら最終的には合意できるように根拠をもって話し合いを進めます。

○協働学習

グループ内で分担をして活動できます。Google Workspaceなど協働作業ができるアプリを使用し、互いの作品を共有しながら作品を仕上げるすることができます。



“すぐにも” “どの教科でも” “誰でも” 使えるICT

🌿 検索サイトを活用した調べ学習

- 一人一人が情報を検索し、収集・整理
- 子供たち自身が様々な情報にアクセスし、主体的に情報を選択する



🌿 文章作成ソフト、プレゼンソフトの利用

- 子供たち一人一人が考えをまとめて発表
- 共同編集で、リアルタイムで考えを共有しながら学び合い



🌿 一斉学習の場面での活用

- 誰もがイメージしやすい教材提示
- 一人一人の反応や考えを即時に把握しながら双方向的に授業を進める



🌿 一人一人の学習状況に応じた個別学習

- デジタル教材を活用し、一人一人の学習進捗状況を可視化
- 様々な特徴を持った生徒によりきめ細やかな対応を行う



保護者の皆様へ

タブレット端末は、今後様々な場面での活用を想定しています。iPadを家に持ち帰った時には、各学校から連絡する注意事項を元に、各家庭での使用のしかたについて御配慮ください。よろしく願いいたします。